【会報 第652号】
令和5年12月10日

特定非営利活動法人　草加市カヌー協会

草加パドラーズ

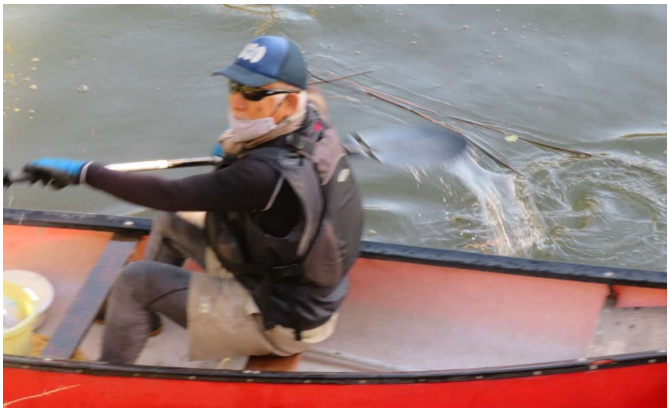
★草加パドラーズ事務局　info@soka-paddlers.com

久しぶりの10人超え

2023年12月10日(日)　晴れ
【コンディション】透明度低めの緑色、引き潮　ほぼ無風
【目的地】蒲生の往復
【参加者】(美化活動)　古田、佐藤宣、佐藤シ、渋谷、三池、木下和、木下、
飯塚父、飯塚ハ、石田健、黒田、(体験者)森元
(艇庫整備)　大原　　活動人数:13名
(朝の見送り)　春日部パドラーズ　尾谷さん
草加パドラーズ　吉良さん
【回収したごみ】45L:1　30L:4　(45L換算にして　3,5袋)
(ごみの特徴)ペットボトルや空き缶、ビニール袋、
家庭ごみが入った袋、袋に入った衣服等
※ 拾わなかったが、狸と鳩の死骸が行ったり来たりしている

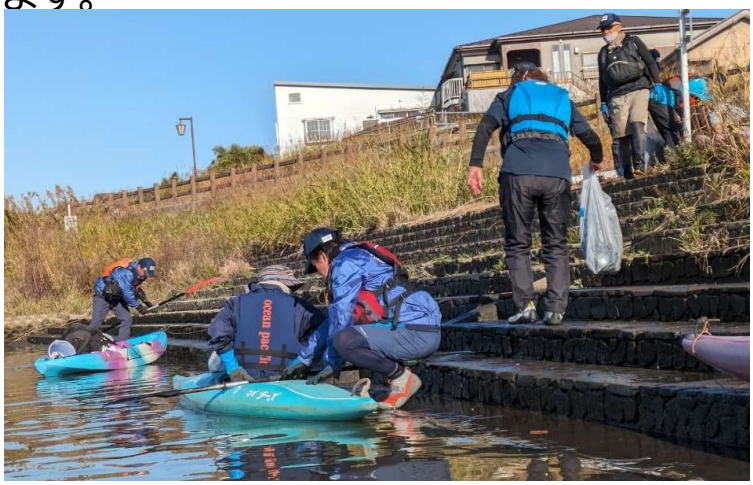
久しぶりの10人超え

体験者も含め、賑やかにスタート！！！
引き潮であったが、蒲生を目指して出発。
体験者もいたので、ゆっくりペースで蒲生を目指しました。
レジェンドの古田さんは、蒲生の更に先まで進み、私達が蒲生に到着する頃には45Lに1袋分、一人で拾っていました。



渋谷さん、ありがとう

母船(カナディアン)担当の渋谷さん、みんなが到着する前に蒲生に上陸して、大掃除。こういう方がいるから、乗り降りが安全に、気持ちよく活動できるのだと思います。渋谷さん、ありがとうございます。



船の沈は、乗船下船の時

船の沈は、乗船下船の時に一番起こりやすいです。サポートをする場合、艇の真ん中の枠をしっかり持って支えてやることが一番安定します。

まっすぐ漕ぐことを意識して練習

小学生のはるくん、まっすぐ漕ぐことを意識して練習し、かなり上達。
ハルくんのコメント『先生に教えてもらって、まっすぐ漕ぐことを意識して頑張りました。速く漕げて嬉しかったです。』
パドラーズには、いろんな先生がいるから、色んな人と触れ合って、はるくんのアンテナで、少しずつ、いろんな力を身に着けていってくれたらいいなと思います。

つかの間の休憩時間

三池さんと渋谷さん
久しぶりの大人数にうれしそう！！！
真面目過ぎてもつまらない。でも、おふざけが過ぎてもいけない。それでも、やっぱり多いと嬉しい。理解が深まり、気軽に一定の人数で活動できたらいいね。そんな方法を考えて行きたいね。つかの間の休憩時間にみんなのことを

飯塚父
『今日は、衣類の入った袋（家庭ごみ）を拾いました。』
石田さん
『家庭ごみがあったり、日によって、拾うゴミの種類や量が違うのは何故か？季節や潮の流れなどの影響等あるのか、こういうことも調べてみたい。』
佐藤夫人
『ゴミが減らないのは、なんて言ったって、捨てる人がいるからよ。』
全員『納得。。。』うなづいてため息。。。

この量が多いか少ないか

本日の収穫は、45Lが1袋。30Lが4袋。この量が多いか少ないか、我々から見たら、『本日の収穫は少なめ』と言うところですが、世の中の人から見たら、『そんなにあるの。汚い川だね。』となるのではないでしょうか？
この現状をもう少し、目に見える形で社会に知らせていけたらいいなぁと思いました。

（文責　黒田）